

この春小学校に入学する新1年生へ 「いずっぱこ電車マナー下敷き」を寄贈

伊豆箱根鉄道株式会社(本社:静岡県三島市、代表取締役社長:伍堂 文康)では、4月から駿豆線沿線市町の小学校に入学する新1年生に対して当社オリジナルグッズ「いずっぱこ電車マナー下敷き」を寄贈します。

この取り組みは、2016年より開始し今年で8回目となります。当社では、新1年生に当社のオリジナルグッズを手にしてもらうことにより、鉄道に関心を寄せより身近に感じてもらい、沿線地域への愛着を育ててほしいという思いから実施しています。

寄贈にあたり4月5日(水)に下記のとおり寄贈式を執り行います。当社社長より駿豆線沿線地域活性化協議会(※)の会長を務める三島市長にグッズを手渡し、教育委員会を通して各小学校の児童に配布していただきます。

※駿豆線沿線地域活性化協議会…駿豆線沿線市町(三島市・函南町・伊豆の国市・伊豆市)と伊豆箱根鉄道株式会社で組織する協議会。沿線地域の活性化と防犯体制の強化を図り、魅力ある地域づくりと、交流人口や定住人口の増加を目的として、2011年11月に発足されました。

記

1. 寄贈式の日時・場所

4月5日(水)10:00~10:30

三島市役所 市長応接室

2. 配布物及び配布対象者

・配布物:いずっぱこ電車マナー下敷き

・配布対象:今春、駿豆線沿線市町の小学校に入学する新1年生約1,500人

※駿豆線沿線市町の小学校数は以下のとおりです。

三島市(14校)、函南町(5校)、伊豆の国市(6校)、伊豆市(7校)

3. 補足

当社はこれまで、鉄道マナーを記載したクリアファイル、定規セット、色が塗れるペン立て、マスクケースなどを寄贈しています。

4. お問い合わせ

伊豆箱根鉄道株式会社鉄道部 運輸課

TEL.055-977-1207 9:30~16:30(土・休日を除く)



表面は電車マナー、裏面は駿豆線の写真・路線図がデザインされています。

以上